町会報

2018 **2** Vol.107

えてか

発行所/愛媛県町村会・愛媛県町村議会議長会 〒790-0001 松山市一番町4丁目1番地2 TEL089-941-7598(代表) FAX089-945-1318



Contents

愛媛県町村会第71回定期総会	2
町村会・議長会定期総会にかかる合同式典	3
愛媛県町村会第4回全員連絡会	4
愛媛県市町総合事務組合議会定例会	5
県町村議会議長会第69回定期総会	6
新議長紹介	6
町議会事務局職員研修会	7
一 筆	
2月の行事	8
編集後記	8

西予市城川町

全国「かまぼこ板の絵」展覧会

西予市立美術館ギャラリーしろかわは、森の中の小さな美術館です。「絵はいつでも誰でもなんにでも描ける」を原点に始まった「かまほこ板の絵」展覧会には、毎年、全国各地から約1万点の作品が寄せられます。今年の第24回展は、平成30年7月14日~12月2日まで開催。応募作品全てを展示します。ぜひ作品もご応募ください。(応募締切/平成30年4月20日)

第23回全国「かまぼこ板の絵」展覧会 大賞作品「月の香りに」



があった。

清水会長(愛南町長)からあいさつ 本監事(内子町長)が述べ、続いて

総会はまず、「開会のことば」を稲

愛媛県町村会

政部長代理出席) を2月19日(月)午後0時30分から、 に全国町村会長(直江全国町村会行 町長及び副町長または総務課長並び に開催した。 松山全日空ホテル」で、県下9町の 愛媛県町村会は、第71回定期総会 の出席を得て盛大

清水会長(愛南町長)

次いで、 直江部長が全国町村会長

(6)

とおり議事を進行した。 り清水会長が議長席に着いて、次の 彰された内子町の稲本隆壽町長に対 副会長交流会で自治功労者として表 して、表彰状の伝達を行った。 次に議事に入り、まず、規約によ

報告第1号 平成29年会務報告

があった。 からの祝辞を代読した後に祝電披露 続いて、1月25日の全国町村会正



開会のことばを述べる稲本監事(内子町長)

自治功労者表彰 稲本内子町長



閉会のことばを述べる佐川副会長(砥部町長)

業計画 費の分賦方法 別会計予算 般会計予算 般会計補正予算 議案第3号 議案第4号 以上の4議案を一括議題とし、 議案第2号 議案第1号 平成30年度本会事 平成30年度本会特 平成30年度本会一 平成30年度本会会

(5)

(4)

(3)

(2)

報告第2号 平成29年度本会一

長)が述べ、盛会裏に閉会した。 会のことば」を佐川副会長 以上で議事を終了し、最後に「閉 事務局からそれぞれ説明。 議なく、議決された。 (砥部町 一同異



定期総会にかかる意見交換会を開催

愛媛県町村会・愛媛県町村議会議長会



町村会・議長会 定期総会にかかる意見交換会 次第

と き 平成30年2月19日(月) 17時00分 ところ 松山全日空ホテル「ダイヤモンドボール」

1. 開 会

2. あいさつ 清水愛媛県町村会長

中村知事、毛利県議会議長 3. 祝 辞

4. 乾 杯 程内県町村議会議長会長

5. 閉 会 佐川愛媛県町村会副会長

村議会議長会長の乾杯の発声により外の来賓を紹介した後に、程内県町 町長と議長の意見交換が行われまし 会の言葉を述べ、定期総会の全行事 会議長から懇篤な祝辞をいただきま 最後に、佐川県町村会副会長が閉 つづいて、祝辞をいただいた方以

賓の中村愛媛県知事、毛利愛媛県議 と議長の意見交換会を開催しました。 長会は、2月19日/月開催の定期総会 村会長があいさつにを述べた後に来 ホテル」で、定期総会に出席の町長 意見交換会は、はじめに清水県町 愛媛県町村会と愛媛県町村議会議 午後5時から「松山全日空



毛利愛媛県議会議長



中村愛媛県知事



清水愛媛県町村会長

(2)

説明があり、『目治体ク『町振興課長

ドクラか

同ウら

(3)

賦方法並びに予算につ年度事業計画及び本会予算(案)について年度愛媛県町村会一般

媛 県

町

会

2 月

第

4

回 8

全日

貞 順 見 連

絡治

-1594321V

会会 」館愛

長が出席し、次項に会議には、県下8町館で「平成29年度節の「平成29年度節のでは、県下8町ののでは、2

長が出

頃により 1ヶ

め名

らの

れ副

(4) 本会会費の分賦方法(案) (3) 愛媛県町村会中別会計予算(案) (5) 全国生協愛媛県支部予算(案) について事務局から説明があり、一同了承し、定期総会に提出すー同了承し、定期総会に提出することに決定した。 第71回定期総会の開催概要に 第71回定期総会の開催概要に 事71回定期総会の開催概要に 事71回定期総会の開催概要に 事71回定期総会の開催概要に 事71回定期総会の開催概要に 事71回定期総会の開催概要に 事業計画(案)

3 2 1 た町

協あ開

つ

水会長

(1)

顚

課

か

5

0

連

(6)

した。 回他

(5) 愛媛県地方税滞納整理機構議会議員候補者の推薦について会議員候補者の推薦について現議員候補者の推薦について現議員候補者に宮脇上島町長、馬門伊方町長を推薦することに伴い、次期議員候補者に宮脇上島町長、高門伊方町長を推薦することに伴い、次期議員候補者に宮脇上島町長、高門伊方町長を推薦することに伴い、次期議員候補者の任期が3月3日を表験に伴う愛媛県自治会館および愛媛県市長会事務局について説明があり、会移転に伴う愛媛県自治会館および愛媛県自治会館があり、次定した。

4

(1)報告事 7 県項

(2) 自治労連委長とともに、中村時長会大城会長とともに、中村時長会大城会長とともに、中村時長会大城会長とともに、中村時長会大城会長とともに、中村時日治労愛媛県本部からの要請を行った。 事務局から、自治労連および自治労からの要請があったことを報告し、一同了承した。 で 変 が 県 時 市

程を調整し、今次回の開催に こととした。 会長に

. 一て

任は、

る日

す

知 事 0) 出 馬 要請

0

J承した。 問があったこと 目治労連および び

(2)

平成30年度は、本会規約第4条「地方公共事務の円滑な運営と基礎自治体の振興発展を図ることを目的とする。」を基本理念として、全町の振興発展に寄与するため、引き続き各種事業を積極的に展開する。 政府は、昨年度に引き続き「地方創生」を掲げるとともに、人口減少・少子高齢化という構造的な課題に真正面から立ち向かう、「一億総活躍社会」へ挑戦しようとし

本会全員連絡会に

0

ている。 こうした動向は、我々基礎自治体の果たす役割をさらに高めるところであり、各自治体は、自己責任の下に各種施策について自ら選択するとともに、基礎自治体の果たすべき責務は、なお一層、重要性を増すこととなる。 この時にあたり、本会は決意を新たにしてその使命を深く自覚し、県内の9町が一丸となって"住民のための自治"の確立のため、下記事項を積極的に推進するよう努

主要事項 (1) 県下9町の連携強化 (2) 国及び県に対する臨機な実行運動 (3) 分権型社会

平成30年度 愛媛県町村会事業計画 (案)

- (4) 職員等各種研修会の実施 (5) 公有物件共済事業等への加入推進
- (6) 県下9町及び賛助会員への基礎自治体の施策に関する情報提供
- (7) 全国町村会・愛媛県及び県内11市等との連絡調整

- 主要事項の概要 1 県下9町の連携強化

 - ・役員会の開催(必要に応じ) ・全員連絡会の開催 ・定期総会・臨時総会の開催 ・国内外の先進自治体視察研修会及び意見交換会の実施 ・副町長会の開催
- ・総務課長会議の開催・広報事業に対する助成 ・町長と地域の未来をささえる世代との交流会の開催 国及び県に対する臨機な実行運動 ・国の施策及び予算編成に関する要望 ・四国四県町 四国四県町村長大会決議事項の要望

 - 全国町村長大会決議事項の要望愛媛県、県市長会及び県町村議会議長会と連携した要
 - その他町行財政推進に係る要望
- 分権型社会の推進
- 税財源を伴った権限移譲等の推進 ・全国の町村と連携した分権型社会の推進 職員等各種研修会の実施
- 新規採用・初級・中級・係長職員研修会(各町[賛助会員の市]職員を対象)
- ・法制執務研修会 (〃) ・管理職員に対する研修会
- 公有物件共済事業等への加入推進
- 公有建物災害・自動車損害共済事業(市町等を対象)

- 災害対策費用保険事業 (〃 • 全国町村職員生活協同組合事業 (市町等職員を対象)
- 火災共済・自動車共済・特定疾病保険・車両共済
- 全国町村等職員任意共済保険事業(^) 任意共済・医療保障・収入補償保険
 全国町村等職員個人年金共済事業(/) • 全国町村等職員個人年金共済事業
- 6 県下9町及び賛助会員への基本自治体の施策に関する情報提供 ・町長等の給与ならびに議会議員各種委員等の報酬額の調査結果
 - ・基準財政需要額・基準財政収入額・財源不足額の調査結果
 ・県関係の情報提供
 ・全国町村会等からの情報収集と提供
 ・町会報えひめの発行
 ・本会ホームページの充実強化

- その他
- 本会内各種協議会に関する事務の推進
- 愛媛県市町各種事業総合協議会 (愛媛県水道協会 愛媛県清掃事業協会 全国山村 振興連盟愛媛県支部 全国市町村水産業振興対策協議会愛媛県支部 愛媛県グ 所在·発電関係市町協議会) 愛媛県人権協会 愛媛県過疎地域自立促進協議会 愛媛県ダム
- 軽自動車税課税事務に関する申告書受付に関する事務
- 町(市)職員採用試験問題集に係る事務 ・会員のニーズに対応した諸事業の展開

市 町 討 総 組

議

(単位: 千円)

比.

較

△ 21,078

20,000

前年度

5,796,964

5,460,000

議案 愛媛県 3号

、地域の消防力確保のため各市伴い消防力低下が危惧されてお県内消防団の高齢化が進むこと事務局から
正する条例について
正する条例について
愛媛県市町総合事務組合非常勤愛媛県市町総合事務組合非常勤

事務局が、

¥務局から 部を改正する条例について 幅員の育児休業等に関する条例

1 退職手当負担金 2 消防負担金 293,580 295,653 △ 2,073 3 交通災害共済掛金 34,000 33,000 1,000 4 自治会館負担金 8,050 8,050 5 公務災害負担金 261 △ 5 2 使用料 3,600 3,600 0 1 会館使用料 基金等支出金 3,600 3,600 0 394,167 394,167 0 1 消防基金支出金 393,167 393,167 2 議員連合会支出金 1,000 1.000 0 4 財産収入 △ 890 2,743 3,633 1 財産運用収入 2,743 3,633 △ 890 599,860 5 繰入 3,000,372 3,600,232 3,600,232 599,860 3,000,372 6 繰越 309,002 313,340 $\triangle 4.338$ 313,340 △ 4,338 1 繰越金 309.002 7 諸収 51.000 54,644 △ 3,644 1 預金利子 2 団体支出金 135 145 △ 10 50,372 46,740 4,125 3,632 4,127 3 雑入

平成30年度 愛媛県市町総合事務組合一般会計歳入歳出予算

本 年 度

5,775,886

5,440,000

(歳

款

1 負担金

項

(歳 出) 千円) 年算 前 年 算 本予 度 度 款 較 H: 額 額 項 1 議会費 415 415 0 1 議会費 415 415 0 2 総務費 103,080 110,810 $\triangle 7$ 730 1 総務管理費 102,540 △ 7,730 2 監査委員費 90 90 3 認定委員会費4 審查会費 50 50 0 4 審 400 400 3 事業 4,759,621 5,440 786 681,165 1 退職手当事業費 4,050,960 4,733,280 △ 682,320 2 消防事業費 △ 2,019 670,607 672,626 3 交通災害事業費 29,290 26,110 3,180 4 自治会館事業費 7,281 , 281 0 5 議員公務災害事業費 1,483 1,489 \triangle 6 0 4 公債 0 1 公債費 4,661,961 4,607,601 54,360 1 基金積立金 4,661,961 4,607,601 54,360 11.692 6,967 4,725 4,725 1 予備費 11,692 6,967 9,536,770 10,166,580 $\triangle 629,810$

雇用保険法等の一部改正に伴う 雇用保険法等の一部改正に伴う 雇用保険法等の一部改正に伴う 雇用保険法等ののである のであいて特別な事情を考慮し特に のいて特別な事情を考慮し特に のいて特別な事情を考慮した。

町の実態に応じた特定の活動や役割を担う団員(機能別消防団員)の任用により、これまでの消防事同一消防団における団員間の衡平同一消防団における団員間の衡平局を勘案して退職報償金を支給す象外とするための改正でを支給対象外とするための改正でを支給対象外とするための改正でを支給対象外とするための改正でを支給対象外とするための改正でを支給対象外とするための改正でを支給対象外とするための改正でを支給対象外とするための改正でを支給対象外とするための改正でを支給対象外とするための改正でを支給対象外とするための改正であり決定した。

9 536 770 10 166 580 △ 629,810

第 副会長に瀧野久万高原町議長を選出 69 口 、期総会を開く 愛媛県町村議会議長会

(4)

報告第3号

平成30年度愛媛県

町村議会議員共済事業特別会計予

下9町の議長及び議会事務局長、並分から、「松山全日空ホテル」で、県定期総会を2月19日(月)午後3時30 を得て盛大に開催した。 国議長会総務部長代理出席)の出席 びに全国町村議会議長会長(三宅全 愛媛県町村議会議長会は、第69回

さつがあった。 本監事(内子町議長)が述べ、続い て程内会長(鬼北町議長)からあい 総会はまず、「開会のことば」を山

次いで、三宅部長が全国町村議会

(2)

ら表彰された砥部町議会や4名の自 治功労者の方々に対して表彰状の伝 議長会長からの祝辞を代読した。 全国町村議会議長会長か

(7)

議案第2号

平成30年度本会会

(6)

議案第1号 平成30年度本会会

村議会議長会一般会計決算

務運営方針及び事業計画

(5)

認定第1号

平成28年度愛媛県

(8)

議案第3号

平成30年度本会

般会計予算

費の分賦方法

- (1) 報告第1号 一同了承 会務報告
- 出方法や規約運用内規について説い補欠選挙を行うものであり、選 事務局から、副会長の退任に伴 選挙第1号 副会長の補欠選挙

(3)町村議会議員共済事業特別会計決 万高原町議長を副会長に選出した。 31年6月2日までの残任期間。 報告第2号 選考の結果、満場一致で瀧野久 任期は2月19日から平成 平成28年度愛媛県

﨑浩司氏が就任された。

砥部町議会議長

松ま

﨑ǎ

浩う

司じ

氏

おいて議長の選挙が行われ、

松

2月5日砥部町議会臨時会に

長紹介

とおり議事を進行した。 ŋ 達及び感謝状の贈呈を行った。 程内会長が議長席に着いて、次の 次に議事に入り、まず、規約によ



副会長 瀧野 志 氏 (久万高原町議長)



議 숲 表 彰



会長あいさつ 程内会長(鬼北町議長)





◎議会表彰 ◎自治功労者 伊予郡砥部町議会

•議員15年以上在職者 内子 愛 南 " 町 議議議議 員員員員 内 下 林 倉 野 寺岡 (4名)

長安蔵彦博保

高原町議長)が述べ、盛会裏に閉会 会のことば」を瀧野新副会長 以上で議事を終了し、最後に「閉議なく、議決された。 事務局からそれぞれ説明。 以上の3議案を一括議題とし、 (閉会時刻16時30分) 同異

ご受賞おめでとうございます

全国町村議会議長会長表彰名簿

本県関係/敬称略

聴講

0

7

題

する横

田

|参与

0



H 会事 ŋ 7 か 町ごとに先例 5 じてみ は 21 き、 日 すること、 町 (1) 職員 にか 村 いること 議会運営がされ 議会運営上 研 it 修会」 P 7 ②会議規 長会は、 は重要などを 他 平 し合 町 を開催した 一の疑 成 運 29 がせ等に 焼義に 近年度 7 劕 2 戸 61 P 条 町 目 比 る 20

公事務局職員研修会!

3局から16名が参加。 立部参与の横田優氏で、各町議会事講師は全国町村議会議長会議事調

から 村 研 議会議員互 Iされ 团 初 研 体補償制 \exists があ た 18 活発な発言が 修に先立ち は、 目 題に 県下 助 会の 度に 議会 町 0 0 61 廣 議 運 全 続 会事 瀬 11 7 て 営 菌 0 始 0 事 町 検 務 全 討 基 務 村 玉

長町

議会運営の基本について

- I 会議の原則
- 1 議事公開の原則
- 2 定足数の原則
- 3 過半数議決の原則
- 4 一事不再議の原則
- 5 会期不継続の原則
- 6 現状維持の原則
- Ⅱ 本会議の運営
 - 1 議事日程
 - (1) 議事日程作成の目的
 - (2) 議長が議題とすることができる事件
 - (3) 議事日程事項
 - (4) 事件の順序
 - 2 発 言
 - (1) 発言の自由と責任
 - (2) 発言の制限(地方自治法第132条)
 - (3) 趣旨説明等
 - (4) 質 疑
 - (5) 質 問
 - ア 質問の本質
 - イ 質問の通告
 - ウ質問通告書への記載内容
 - エ 質問の要領
 - オ 質問の効果
 - カ 緊急質問
 - キ 関連質問
 - ク 質問と資料
 - ケ 質問の終結
 - (6) 討論
 - 3 表 決
 - (1) 表決に関する三原則
 - (2) 表決の方法
 - ア 起立による表決
 - イ 投票による表決
 - ウ 簡易表決
- Ⅲ 議会における選挙
- 1 選挙権(自治法第103条第1項·第106条第2項、 必携51頁)
 - (事例1) 議長選挙の「立候補表明」と当選人
 - (事例 2) 議長選挙の得票数が同数の場合の「くじ」 の辞退
 - (事例3) 議長選挙における投票の按分の可否

平成29年度町議会事務局職員研修会提出問題(けん制順)

- 1 行政視察研修等について(上島町)
- 2 議会報告会及び町民との意見交換会等の開催について(上島町)
- 3 予算・決算常任委員会の設置について(久万高原町)
- 4 議会基本条例の制定について(久万高原町)
- 5 正副委員長両名が委員として意見を述べた場合の採決(松前町)
- 6 決算審査における除斥の取扱い(松前町)
- 7 会議時間の変更手続きについて(砥部町)
- 8 委員会の意思決定に反する所属議員の本会議での反対の是非

(砥部町)

- 9 請願の取り扱いについて(内子町)
- 10 意見交換会の実施について(内子町)
- 11 議会図書室の利用状況等について (伊方町)
- 12 委員会条例において常任委員会の所管に議会事務局を明記すべきか。(伊方町)
- 13 諸般事項報告の閉会中の主要行事・事務等の報告について

(松野町)

- 14 報告案件に対する質疑について(松野町)
- 15 議会活性化の取り組みについて(鬼北町)
- 16 議会だよりについて (鬼北町)
- 17 議会中の写真撮影等の可否について(愛南町)
- 18 議会広報「議会だより」の発刊について(愛南町)



ポ

か意図、思惑のような場面がちらつ響く。開会前ごろから、政治的利用 ていたような…。 その気配は拭いきれず、当初は冷め き、平和の祭典、世界のスポーツ大 ト達に盛大な拍手が、漸く競技場で 命な努力をしてきた各国のアスリー 典らしくなった。この日のために懸 優勝ごろは、すっかりスポーツの祭 イベントとして、 スケート女子団体追い抜き日本女子 くしくも2年後には、 平昌冬季オリンピックもスピード 何故かぎこちなく 東京オリン

動し、終始胸を弾ませ楽しむことがポーツファンも17日間の各競技に感 各国の選手達を迎え開会。また純粋 めを打ち頂点に立った羽生結弦選手 の凄さをはじめ、フィギアスケート 結果であった。にわかのインタース 全てを包み観戦できるであろう。 ピックの舞台の真髄が、各競技会場 なスポーツの戦いの場としたオリン 平な世界観と配慮で、「主役」である 催国・日本では、純粋な気持ちと公 ピック、パラリンピックを迎える。開 我が国のメダル13個は素晴らし .来た。選手団主将の小平奈緒選手 いような3人一体となったスピー 前から見れば一人としかみえ 厳しい怪我から復活、痛み止 13

> 年の流行語大賞に上る気配。 ング選手達。『そだねー』は早くも今 もに世界に話題提供した女子カーリ ·の「和の心」に通じ、メダル 出たような女子4人の選手達

仕事をしながら、眠気を飛ばして応手の出身地をはじめ、日本各地からり物を叩きかざしながら応援する選りかしながら、日の丸を振り、鳴しかしながら、日の丸を振り、鳴 な支援が必要不可欠で、各競技を取備など各人に対する強化など多面的データによる計画的育成強化や新装 ことメンタル面での強化。科学的な 競技人としての体力つくりは勿論の とどかなかった選手達、いろんな条 援する国民の応援に勝るものはない り巻く時代環境は超スピードにある。 したい。しかし、各アスリートは、 は次の大会に繋がり実るものと確信 らず残念な結果となった。このこと 件が絡み努力し頑張ったにもかかわ ただ今回は、惜しくもメダルには

残念…。 客席の一部光景、このような一幕はて、隣の仲間に遮られ注意される観しさに、つい我を忘れ拍手をしかけるにいても他国の競技の素晴ら

典として相応しく感動的であった。 丸で優しく包み込み、 技終了後)、2位の選手(他国)を日の なお、小平選手の戦いが終わり(競 世界の平和なスポーツ祭 健闘を称えた $\widehat{\mathsf{T}}$

と良い」 (イソップ |人の不幸によって学ぶ方がずっ 分自身 0) 不幸によってよりは、 ギリシャの童話作家

他自

2月 の会と 催

- \exists =会計年度任用職員制度に係
- 年保証事業審議会 年保証事業審議会
- ▽5日=第14回三浦 式・祝賀会 保 環境賞 表彰
- ○6日=愛媛県人権教育協議会支部
- ▽7日=町村議会の制度・運営に関
 マる検討委員会、全国町村議会議員会館定例理事会、全国町村議会議会議長会理事会、全国町村議会議会議長会会長会(临時) ▽7日=町村議
- ▼8日=愛媛県町村会平成29年度第4回全員連絡会、愛媛県清掃事業協会正副会長会、全国町村議会議員共済会代議員会、全国町村議会議員共済会代議員会、全国町村議会議員共済会代議員会、全国町村議会議員共済会で記念講演、全長会第69回定期総会・記念講演、全長会第69回定期総会・記念講演、全長の登場のでは、1000年度第

- □ 9日 = シンポジウム「新幹線で四回はこう変わる!」
 □ 13日 = 愛媛県献血推進計画策定検討委員会、第141回愛媛県都市討委員会、第141回愛媛県都市討委員会と、第141回愛媛県都市討委員会と、第141回愛媛県都市計委員会と、第141回愛媛県郡市計画審議会
 □ 1918 日 = 全国過疎地域自立促進連盟
 □ 1918 日 = 今子町消防出初式
 □ 1918 日 = 一次子町消防出初式
 □ 1918 日 = 一次子町前加工 = 一次子
- 平成29年度町議会事務局職員研修齡者保健福祉計画等推進委員会、20日=平成29年度第3回愛媛県高見交換会

- メーテ5. 産業モー、

今年も町村会と議長会の定期総会が無事、終りました。内容は本号に掲載のとおりです。 定期総会に引き続いての意見交換会には、知事や県議会議長さんにもお出でいただき盛会裡に終了した。

躍しました。特筆すべきは、やはり2 連覇を果たした羽生結弦さんでしょうね。お見事。「弦を結ぶ」と書く名 前も素敵です。そんな中、個人的に 最も興奮したのが、スピードスケート女子団体追い抜き(チームパシュート)です。メダリストをそろえた強豪国に対して、一人ひとりの力では劣るものの、緻密な連係プレーと一糸乱れぬワンラインの隊列で挑め、金メダルを獲得した日本チームのです。そのお家芸のおりを感じました。 団結力を感じました。 では劣るものの、緻密な連係プレーと一糸乱れぬワンラインの隊列で挑めた。 では劣るものの、緻密な連係プレーでは劣るものの、設密な連係プレーでは劣るものの、 初いとりの力ではました。 では第一人の地とりの力でが変いるです。 では第一人の知恵と工夫と努力という底力を感じました。 では第一人の知恵と工夫と努力という底力を感じました。 では第一人の知恵と工夫と努力という底力を感じました。 では第一人の知恵と工夫と努力という底力を感じました。 平昌オリンピックで日本勢が大活